

使用上の注意事項

セキュレックス2 使用前の確認

- ・使用条件がご注文の内容と変わらないことをご確認下さい。
- ・長期間に渡る保管後のご使用に際しては、ゴムまたはフッ素樹脂本体の亀裂発生、メタル製継手のつぶれ、折れ、外装ブレードの断線等の有無をご確認下さい。

ゴム製

- ・相手側フランジ形状によってゴム本体のパッキン面が破損する恐れがあります。下表を参考にフランジの形状をご確認下さい。その他の形状はお問い合わせ下さい。

フランジタイプ(ガスケット座の種類)			
全面座 (FF)	平面座 (RF)	溝形 (GF)	溝形 (TG-T) / はめ込み形 (MF-F)
<p>問題ありません</p> <p>ゴム本体のパッキン部を押さえる力が十分にありますが、但し、溶接のバリによりパッキン面を傷付ける恐れがあります。バリはヤスリまたはサンドペーパーなどで取除き、必要に応じゴム以外のガスケット(シートパッキンなど)を併用してください。</p>	<p>問題ありません</p> <p>ゴム本体のパッキン面と相手側フランジの座面の径が同じ位なのでパッキン部を押さえる力が十分にありますが、但し、塩ビライニングなどのコーティングが施されている場合、相手側フランジにコーティングによる段差が生じることがあります。これによりパッキン面が損傷する恐れがありますので、必要に応じゴム以外のガスケット(シートパッキンなど)を併用してください。</p>	<p>問題ありません ⚠</p> <p>ゴム本体のパッキン面と相手側フランジの間にゴム以外のガスケット(シートパッキンなど)を併用してください。GF形フランジ専用のGF形ガスケットと直接接続した場合、シール面が同等材質による二重パッキンになり、シール性能の低下が起ります。</p>	<p>使用できません</p> <p>突起部とゴム本体のパッキン面との接触面が少なく単位面積荷重が大きくなりパッキン面が損傷します。</p>

※ゴム製フレキ………ノンアスベスト
 ※フッ素樹脂製フレキ………フッ素樹脂ガスケット

セキュレックス2 使用上の注意事項

- ・製品が変形した時、取付け位置の近くに周囲の構造物、機器(特に鋭利な角)に本体が触れないようご注意ください。
- ・製品をパイプラインから外す場合は、40℃以下になってから取り外して下さい。
- ・本製品がゴム製およびフッ素樹脂製の場合、取付け後その付近または取付けてある配管に対して溶接や溶断を行う場合は、本体に火花がかからぬ様保護用のシートを被せて下さい。また、溶接や溶断時に熱が伝わる恐れのある場合は、必ず製品を外してから工事を行って下さい。

ゴム製

- ・製品本体がゴム製品ですので、油脂、有機溶剤(シンナー、トルエン等)、酸、アルカリ等が付着したら速やかに拭き取って下さい。
- ・ゴム本体の老化、劣化を防止するため、屋外配管の場合はラキング等により、直射日光を避ける工夫をお勧め致します。

フッ素樹脂製

- ・出荷時に取付けられているパッキン面の保護板は、配管取付け前まで取り外さないで下さい。保護板を外しておくと、フッ素樹脂パッキン面に傷が付く恐れや内部にゴミや異物が入る恐れがありますので配管取付け時以外は外さないで下さい。

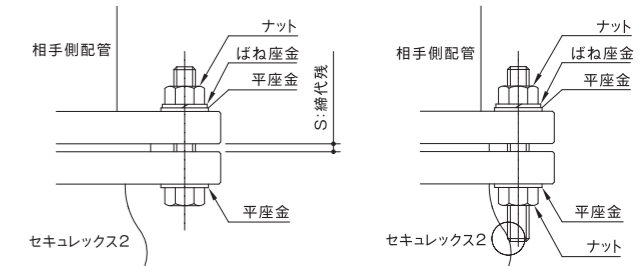
セキュレックス2 施工上の注意事項

- ・製品を配管に接続する時に無用な外力(圧縮、引張り、ねじれ等)が加わらないようにして下さい。
- ・製品及びエルボ管部分には動きを妨げるような支持をしないで下さい。
- ・製品を繋ぐエルボ管の下のキャスター付き台座(免震配管移動コントローラ)をセットし、キャスターが動きやすい様、SUSプレートを敷き、四隅をアンカーボルトで固定して下さい(床面が平滑な場合、SUSプレートは不要です。床スラブに直接置きます)。
※Cシステムの場合

ゴム製

- ・取付けボルトは免震継手本体側から差込み、ナットは相手側で締付けるようにして下さい。また、弛み防止の為に、ばね座金を装着すると、より安全です。
- ・取付けボルトの締付けは、対角線毎に均等に締付けて下さい。また、両ナット(スタッドボルト)の場合、ボルトが免震継手本体側に突き出ない様に締付けて下さい。水漏れが生じる場合は、もう一度増締めし直して下さい。

呼び径	S 締め代残 (mm)
20A~125A	8.5
150A~300A	13



ゴム製(ハウストレインF・ハウストレイン)

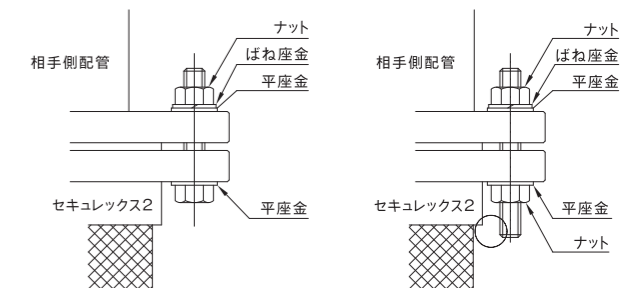
- ・ステンレスバンドの締付けは、右記ステンレスバンドの締め付けトルク値で締付ける様、お願い致します。水漏れが生じる場合は、もう一度増締めして下さい。

ステンレスバンドの締め付けトルク値	
呼び径	締め付けトルク値
40A~100A	3~4 N・m
125A・150A	4~5 N・m

メタル製・フッ素樹脂製

- ・取付けボルトは免震継手本体側から差込み、ナットは相手側で締付けるようにして下さい。また、弛み防止の為に、ばね座金を装着するとより安全です。
- ・取付けボルトの締付けは、対角線ごとに均等に締付けて下さい。また、両ナット(スタッドボルト)の場合、ボルトが免震継手本体側に突き出ない様に締付けて下さい。水漏れが生じる場合は、もう一度増締めし直して下さい。
- ・給湯用のメタルホースの締付トルクは下表を参照下さい。

適正締付トルク値	
呼び径	メタルホースの締付トルク値
20A	5900 N・m
25A	9800 N・m



セキュレックス2 保管上の注意事項

- ・保管、運搬時には、本体に外傷を与えないように十分に注意して下さい。特にフランジ面のシール部分、ゴム本体内部等に傷を与えた場合は、使用しないで下さい。また、ブレード付の継手本体を引きずったりしますと外装ブレードが切断してベローズが変形する等の原因になりますので十分注意して下さい。
- ・製品の上に人が乗ったり、重量物を置いたり落とさないで下さい。
- ・高温(40℃以上)の場合に長時間放置しないで下さい。
- ・ゴム製継手に油脂、有機溶剤(シンナー、トルエン等)、酸、アルカリ等ゴムを劣化させるような物質が付着する恐れのある場所に保管しないで下さい。
- ・製品を長期保管する場合は、直射日光を避けて冷暗所に保管して下さい。